

研究課題名	
TIL を豊富に有する乳癌（LPBC）の特徴的な超音波画像所見の検討と診断予測への応用	
研究責任者名	広島大学病院 乳腺外科 診療准教授 角舎 学行
研究期間	2020年8月24日(倫理委員会承認後)～ 2022年12月31日
対象者	
2014年1月1日から2021年12月31日の間に、広島大学病院乳腺外科および共同機関施設で乳癌に対して、通常診療で乳腺超音波検査を行い、外科的治療を受けられた患者さん	
意義・目的	
腫瘍浸潤リンパ球(TILs: tumor infiltrating lymphocytes)は乳がんの重要な治療効果および予後予測因子であることが明らかになっています。この TILs は生検もしくは手術で切除した乳がんの病理組織で検査を行っています。今回、侵襲のない超音波画像検査で TILs を予測することを目的にこの研究を計画しました。	
方法	
本研究は、診療録（カルテ）情報と乳腺超音波検査のデータおよび切除した乳癌・あるいは生検組織の乳癌を調査して行います。カルテから使用する内容は年齢、身長、体重、乳腺濃度、乳腺腫瘍の位置と大きさ、乳腺腫瘍の病理組織像、乳腺画像、特に乳腺超音波検査上の大きさや形状などの所見および病理学的な大きさや形状などの所見です。（個人が特定出来る情報は転記しません）	
共同研究機関	
愛知医科大学	外科学講座 乳腺・内分泌外科 代表 中野 正吾
愛媛大学医学部附属病院	乳腺センター 代表 亀井 義明
県立広島病院	乳腺外科 代表 野間 翠
神戸市立西神戸医療センター	乳腺外科 代表 奥野 敏隆
札幌医科大学	消化器・総合、乳腺・内分泌外科 代表 島 宏彰
昭和大学	乳腺外科 代表 明石 定子
名張市立病院	乳腺外科 代表 中村 卓
広島大学乳腺外科に情報を集め広島大学乳腺外科（主研究担当者 舛本法生）が解析します。	
試料・情報の管理責任者	
広島大学病院 乳腺外科	職名 診療准教授 氏名 角舎学行
個人情報保護について	
調査内容につきましては、プライバシー保護に十分留意して扱います。情報が個人を特定する形で公表されたり、第三者に知られたりするなどのご迷惑をお掛けすることはありませんので、安心	

問合せ・苦情等の窓口

〒734-8551 広島市南区霞1-2-3 総合研究棟5階

Tel: 082-257-5869

広島大学病院 診療科 乳腺外科 職名 診療講師 舛本法生

研究機関：広島大学